

令和4年度第1回理事会議事録

1. 日 時 令和4年4月28日・火曜日 14:00～16:00
2. 場 所 (一財)機械振興会館 6階-67号室
3. 出席者 辻理事長、上田副理事長(WEB)、佐藤専務理事、山田(誉)理事、吉澤理事(WEB)、丸山理事、田中理事(WEB)、北川理事、三木理事(WEB)、松村理事(WEB)、山口理事(WEB)、黒川理事、治田理事(WEB)、山田(昌)理事、青木監事、中澤事務局長[順不同]

4. 議事の概要

まず、事務局より、本日の出席状況について理事20名中出席14名(うちWEB参加者7名)、の出席により理事過半数出席として会議が成立した旨の報告がされ、次いで理事長より開会の挨拶が行われた後に審議に入った。

第1号議案 令和3年度事業報告(案)並びに収支報告(案)の承認
について

佐藤専務より、まず配布資料の「令和3年度事業報告(案)」に基づき事業活動の概況と実施事業活動の報告が行われ、活動は基本的にコロナ感染症対策としてオンラインで実施されたことと、自動車関係5団体による連携事業活動が積極的に実施され、年頭には「自動車産業に従事する550万人」をテーマに5団体共同でテレビCMや主要日刊紙にてメッセージを発信したことなどが説明された。

次いで令和3年度の収支報告(案)については、収支ともに当初予算額より減額となったが、収入超過分を投資活動支出とし、繰越金額は前年度と同額とすること等が報告された。

詳細として、収入では実質収入としての会費収入等は賛助会員1社が入会したもの正会員1社が退会したため僅かに減額となり、負担金収入も予定されていた賀詞交歓会などがコロナ感染症対策のため実施されなかったものの生産物賠償責任保険の保険料収入が当初見込みより増えたため若干の減額となった。このため、収入は当初予算見込みより約22万円減の37,135,502円となった。

支出では、まず事業費の収支同額の生産物賠償責任保険関係以外の負担金関係事業やコロナ対応で会議が減少したため支出減となったが、ホームペー

ジの改修を行ったためほぼ当初予算通りの支出となった。管理費ではコロナ感染症対策での行動制限や活動の縮小などのため通信費以外の全ての科目で当初支出予算額を下回り、このため、支出は当初予算見込みより約 52 万円減の 31,852,391 円となった。

以上結果、事業活動収支差額は当初予算の収入超過額見込みを約 30 万円上まわる 5,283,111 円の収入超過となった。

また、投資活動では、事業活動収支差額が当初予算を上回ったため、退職給付引当資産取得支出は予算通り 106,000 円を支出したが、展示会等積立金取得支出額は当初予算より増額した 5,177,111 円を支出し 5,283,111 円の支出超過とすることで事業活動収支と投資活動収支を均衡させたことが報告された。

最後に、令和 4 年 4 月に書面審議にて青木監事と加藤監事により監査が実施され、事業運営及び財務処理は、定款等関係規定に基づき適法かつ公正妥当に執行されている旨が監査意見書として報告された。

以上を、議長が議場に諮ったところ、出席者一同異議無くこれを承認した。

第 2 号議案 令和 4 年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の承認 について

佐藤専務より、令和 4 年度の事業計画について配付資料にもとづき説明が行われたが、今年度も未だコロナ感染症の早期の鎮静化が見込めず、前年度同様に事業活動の中心はオンラインにて行われ、総務委員会は SDGs、技術委員会はカーボンニュートラルをそのメインテーマとして取り組むこと、自販連を新たに加えた自動車関係 5 団体での活動の強化などが説明された。

次いで収支予算(案)についても配付資料に基づき説明が行われ、実質収入である会費収入は前年度に正会員の退会と賛助会員の入会があったもののその会費差額により微増となること、負担金収入も海外派遣事業などの負担金事業が実施されることを前提に前年度予算比で大幅な増額となることが説明された。

支出では、コロナ感染症の収束を見込んだ事業活動の活性化のため事業費の諸費支出を増額とし、負担金事業支出も増額を見こむとした。

これらの結果、収入超過が見込まれる事業活動収支差額を投資活動支出として積立て、前年度同様に収支均衡の予算として計上したことが報告された。

以上を、議長が議場に諮ったところ、出席者一同異議無くこれを承認した。

第3号議案 役員全員任期満了の伴う選任候補者案の承認について

佐藤端専務理事より、配付資料に基づき、理事候補者（案）21名、監事候補者2名について説明が行われ、令和4年度通常総会に役員（理事・監事）候補者（案）として上程することが了承された。

今回退任される理事は、田崎克弥氏（アルティア）、上田俊次氏（空研）、黒川昭彦氏（萬歳工業）、退任される監事は青木浩孝氏（江東産業）、新任される理事は、浅野真吾氏（アルティア）、中川禎之氏（空研）、宮本忠久氏（萬歳工業）、坪田一郎氏、新任される監事は鈴木久之氏（マサダ製作所）、本役員候補者案が総会で承認された場合、総会終了後に、新役員による臨時理事会を開催し、新理事の中より理事長と副理事長（2名）並びに専務理事を選定し、理事長及び副理事長を定款第22条第3項の規程による代表理事、専務理事を同条第4項による業務執行理事とするがその候補者（案）として下記を挙げたいとした。

理事長 【新任】 山田勝己 （三栄工業㈱ 代表取締役社長）
副理事長 【新任】 丸山将一 （エムケー精工㈱ 代表取締役社長）
副理事長 【新任】 三木健太郎 （㈱ 三協リール 代表取締役）
専務理事 【再任】 佐藤恭一 （(一社) 日本自動車機械器具工業会）

次いで、工業会の顧問は総会の同意を得て委嘱することとなっているため、下記3名を提案したいとした。

辻 洋 （㈱東日製作所 取締役会長）
佐藤浩輔 （元京都機械工具㈱）
正田容章 （㈱マサダ製作所 代表取締役会長）

以上を、議長が議場に諮ったところ、出席者一同異議無くこれを承認した。

第4号議案 その他

- ① 令和4年度の通常総会については、5月26日（木）に実施することとしてその実施概要案が了承された。
- ② 令和4年度永年勤続優良従業員表彰被表彰者について配布資料に基づき、4月25日現在4社から5名が推薦され

ている事が報告され、未だ推薦者のない会員に対して今後改ためて推薦の検討を依頼し了承された。

その他、提案事項について議長が諮ったところ、他に意見もなく、以上をもって議事を終了した。以上、理事会の議事を証するため議長及び議事録署名人がここに記名押印する。

令和4年4月28日 一般社団法人 日本自動車機械器具工業会
議長 辻 修
議事録署名人 上 田 俊 次
同 青 木 浩 孝

令和4年度第2回理事会議事録

1. 日 時 令和4年5月26日・木曜日 14:30～14:50
2. 場 所 機械振興会館6階66号室
3. 出席者 辻理事長、上田副理事長、佐藤専務理事、山田(誉)理事(WEB)、田崎理事(WEB)、吉澤理事(WEB)、丸山理事、田中理事(WEB)、北川理事、山田(勝)理事、松村理事(WEB)、山口理事、黒川理事(WEB)、山田(昌)理事、青木監事、加藤監事、中澤事務局長[順不同]

4. 議事の概要

まず、事務局より、本日の出席状況について理事20名中、14名(うちオンライン参加5名)が出席しており会議が成立した旨の報告があり、次いで理事長より開会の挨拶が行われた後に審議に入った。

第1号議案 令和4年度通常総会上程議案(案)の承認について

佐藤専務理事より、本日の通常総会に上程される議案については前回の第一回理事会にて報告・了承済みであることから説明は省略する旨の報告があり、承認された。

第2号議案 永年勤続優良従業員表彰の被表彰者の承認について

資料配付の別紙5名が最終的に令和4年度被表彰者として了承された。

その他、提案事項について議長が諮ったところ、他に意見もなく、以上をもって議事を終了した。以上、理事会の議事を証するため議長及び議事録署名人がここに記名押印する。

令和4年5月26日

一般社団法人 日本自動車機械器具工業会

議 長	辻	修
議事録署名人	上 田 俊 次	
同	山 田 勝 己	
同	青 木 浩 孝	
同	加 藤 弘 樹	

令和4年度臨時理事会議事録

1. 日 時 令和4年5月26日・木曜日 16:10～16:20
2. 場 所 機械振興会館六階 66号室
3. 出席者 山田(勝己)理事、佐藤理事、山田(誉路)理事【ONLINE】、浅野理事、吉澤理事【ONLINE】、丸山理事、田中理【ONLINE】事、北川理事、中川理事【ONLINE】、山口理事、辻理事、松村理事【ONLINE】、宮本理事、山田(昌)理事、坪田理事、加藤監事、鈴木監事、中澤事務局長[順不同]
4. 議事の概要

まず、新理事長が選任されるまで辻理事が議長を務めることとし、事務局より、本日の出席状況について理事21名中、15名(ONLINE出席者5名)が出席しており会議が成立した旨の報告があり審議に入った。

議案 理事長、副理事長二名、専務理事の選定について

審議の結果、下記のように理事長と副理事長(2名)並びに専務理事を選定し、理事長及び副理事長を定款第22条第3項の規程による代表

理事、専務理事を同条第4項による業務執行理事とした。

理事長	山田勝己	(三栄工業(株) 代表取締役社長)	新任
副理事長	丸山将一	(エムケー精工(株) 代表取締役社長)	新任
副理事長	三木健太郎	((株)三協リール 代表取締役)	新任
専務理事	佐藤恭一	((一社)日本自動車機械器具工業会)	再任

その他、提案事項について山田新議長が諮ったところ、他に意見もなく、以上をもって議事を終了した。以上、理事会の議事を証するため議長及び議事録署名人がここに記名押印する。

令和4年5月26日	一般社団法人	日本自動車機械器具工業会
	議長	山田勝己
	議事録署名人	丸山将一
	同	加藤弘樹
	同	鈴木久之

令和4年度第3回理事会議事録

1. 日時 令和4年7月29日・金曜日 13:30～14:30
2. 場所 オンライン開催
3. 出席者 山田理事長、丸山副理事長、三木副理事長、佐藤専務理事、山田(誉)理事、中川理事、北川理事、辻理事、山口理事、松村理事、宮本理事、山田(昌)理事、中澤事務局長
オブザーバー参加 (株)アイシン前田氏 [順不同]

4. 議事の概要

まず、事務局より、本日の出席状況について理事21名中、出席者12名により会議が成立した事が報告され、引き続き、辻理事長より開会の挨拶が行われ後に審議に入った。

第1号議案 令和3年度の事業実施計画(案)の承認について

佐藤端専務理事から配付資料に基づき各委員会毎の説明が行われ、総務委員会については、広報活動の一環として8月上旬に理事長による報道会見が予定されているほか、SDGs 関連の情報提供に努め、5 団体関の連携事業の紹介なども積極的に行うとした。

このほか、ニュース便覧のホームページでの公開と簡易製本版の配布、生産実績、企業動向などの各種調査、永年勤続表彰、賀詞交歓会などの事業は基本的に特に問題がなければ例年通り実施するとした。

技術委員会については、今年度の主要活動テーマを環境問題への対応としてカーボンニュートラルに取り組むこととしその情報提供に努め、総務委員会同様に5 団体関の連携事業の紹介なども積極的に行うとした。

なお、カーボンニュートラルは広義で SDGs に含まれることから上述の総務委員会と技術委員会の調査や講演会は可能であれば両委員会共同にて実施することも併せて説明された。

また、分科会活動としては、故障診断分科会、門型洗車機分科会、タイヤ機器分科会についてこれまで通り活動を継続することが報告された。

国際委員会では、コロナ感染症対策のため今年度の海外派遣事業は実施せず中止することとしたが、自動車用機械工具の輸出実績調査は例年通り実施し、機械工具協会会員分と合算した業界全体の輸出額を公表するとした。また、海外向けプレゼンテーションとして令和2年度に作成した工業会のQRコードを活用した広報活動を検討することや、ホームページの見直しなどを行いたいと説明された。

以上、議長が出席者に諮ったところ、一同異議無くこれを承認した。

第2号議案 佐藤専務理事の辞任に伴う新専務理事の選定案について

佐藤専務理事の7月末辞任に伴い、後任者として、定款第23条2項の規定に従い、令和4年度より理事として就任している坪田一郎氏を専務理事として選定するとし、議長が出席者に諮ったところ、一同異議無くこれを承認した。

第3号議案 その他

その他について議長が諮ったところ、他に意見もなく、以上をもって議事を終了した。以上、理事会の議事を証するため議長及び議事録署名人がここに記名押印する。

令和4年7月29日 一般社団法人 日本自動車機械器具工業会
議長 山田 勝己
議事録署名人 丸山 将一
同 三木 健太郎

令和4年度第4回理事会議事録

1. 日時 令和4年12月16日・金曜日 15:00～16:00
2. 場所 (一財)機械振興会館 5階S3号室
3. 出席者 山田(勝)理事長、丸山副理事長、三木副理事長、坪田専務理事、山田(誉)理事、吉澤理事、田中理事(WEB)、中川理事(WEB)、北川理事、滝本理事(WEB)、山口理事(WEB)、松村理事、治田理事、山田(昌)理事、加藤監事、鈴木監事(WEB)
前田氏(アイシン・オブザーバー参加) 中澤事務局長[順不同]

4. 議事の概要

まず、事務局より、本日の出席状況について理事20名中出席14名(うちオンライン参加5名)、の出席により理事過半数出席として会議が成立した旨の報告がされ、次いで理事長より開会の挨拶が行われた後に審議に入った。

第1号議案 令和4年度上期決算報告について

坪田専務より、配布資料に基づき報告が行われ、収支ともに当初予算額より減額となる見込みであり、収入超過分は投資活動支出を増額して支出することで、繰越金額は前年度と同額とすること等が報告された。

詳細は、収入については実質収入としての会費収入等は上期末の時点で入退会がなく当初予算額通りとなったが、負担金収入は海外派遣事業や視察事業などがコロナ感染症対策で実施されなかったため大幅に減額となった。支

出では事業費については、コロナ感染症対策などでほぼ全ての会議がオンラインで実施されたことなどで会議費の支出が少なかったことや海外派遣など負担金事業関係の支出もなかったことから大幅な減額となり、管理費でもコロナ感染症対策の移動制限、在宅勤務などにより旅費交通費、事務消耗品費、印刷費などが減額となったことから当初予算額を下回り、結果として事業活動収支差額は当初予算の収入超過額見込みを約 71 万円ほど上回る 3,567,704 円の収入超過となる見込みであることが説明された。

また、投資活動では、事業活動収支差額が当初予算を上回ったため、退職給付引当資産取得支出は予算通り 42,400 円を支出するが、展示会等積立金取得支出額は当初予算より約 71 万円増額した約 373 万円を支出し 3,567,704 円の支出超過とすることで事業活動収支と投資活動収支を均衡させる見込みであることが報告された。

次いで、加藤監事より令和 4 年 1 2 月 1 3 日に工業会事務局にて監事監査が鈴木監事とともに実施され、財務処理は、定款等関係規定に基づき適法かつ公正妥当に執行されている旨が報告された。

以上を、議長が議場出席およびオンライン参加の理事に諮ったところ、一同異議無くこれを承認した。

第 2 号議案 会員異動について

1. 審議事項 賛助会員の入会について
2. 社 名 マーレ トレーディング ジャパン株式会社
3. 代 表 者 代表取締役 エキズ ディデム
4. 住 所 東京都豊島区北大塚 1-9-12
5. 資 本 金 9,000 万円
6. 扱い品目 スキャンツール
7. 承認予定日 2022 年 12 月 16 日
8. 産業分野 アフターマーケット向け自動車製品及びサービスの販売（主にピストン、シリンダーライナー、フィルター）
9. 推薦会員 株式会社 ツールプラネット
代表取締役 浅野 一 信
推薦会員 株式会社 ヤナセオートシステムズ
P & A 推進部部长 浅川 浩 延

参考資料 2

以上を、議長が議場出席およびオンライン参加の理事に諮ったところ、一同異議無くこれを承認した。

第3号議案 その他

令和5年の自動車機械工具二団体新年賀詞交歓会中止について、下記に予定していた令和5年自動車機械工具二団体の新年賀詞交歓会は、新型コロナウイルス感染症が未だ予断を許さない状況でもあり、開催を中止した旨の報告がされた。

1. 日 時 : 令和5年1月13日(金) 14時～16時
2. 場 所 : トランスシティカンファレンス・神谷町
東京都港区虎ノ門4-1-1 神谷町トラストタワー
2階

その他、提案事項について議長が諮ったところ、他に意見もなく、以上をもって議事を終了した。以上、理事会の議事を証するため議長及び議事録署名人(定款により出席された正副理事長と監事)がここに記名押印する。

令和4年12月16日 一般社団法人 日本自動車機械器具工業会
議 長 山 田 勝 己
議事録署名人 丸 山 将 一
同 三 木 健 太 郎
同 加 藤 弘 樹
同 鈴 木 久 之